

令和3年2月14日
東日本高速道路株式会社
東北支社

**E6 常磐自動車道(相馬IC～新地IC)における切土のり面崩落について
(2月14日(日)15時00分発表)**

昨日発生した福島県沖の地震の発生に伴い、E6 常磐自動車道(相馬IC～新地IC)の本線脇のり面が大規模に崩落しており、現在土砂等の排除作業を行っております。詳しくは別紙をご確認ください。

なお、解除時間については改めてお知らせいたします。

[2/13福島県沖地震] E6常磐道 (相馬IC~新地IC) 切土のり面崩落

別紙

R3.2.14 15:00現在

〈事象概要〉

被災箇所 : E6常磐道 (相馬IC~新地IC) 268.9KP
地震発生日時 : 2月13日 (土) 23時07分
崩落規模 : 幅70m×高さ15m×奥行10m (約5,000m3)

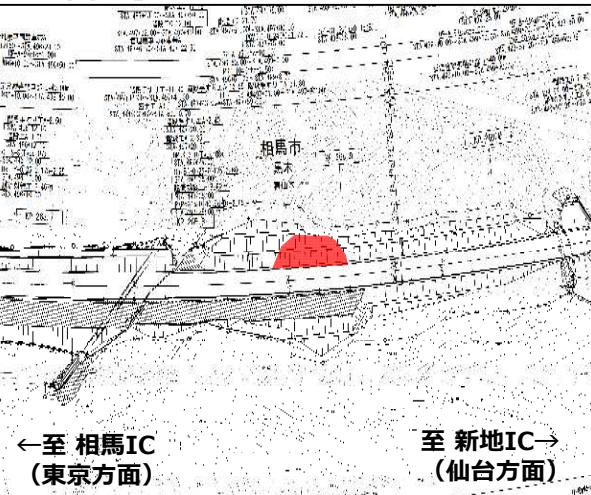
〈現在の作業状況〉

- 現場体制 : バックホウ 7台
ダンプトラック 32台
- 作業状況 : 崩落土砂および岩塊を搬出中

【位置図】



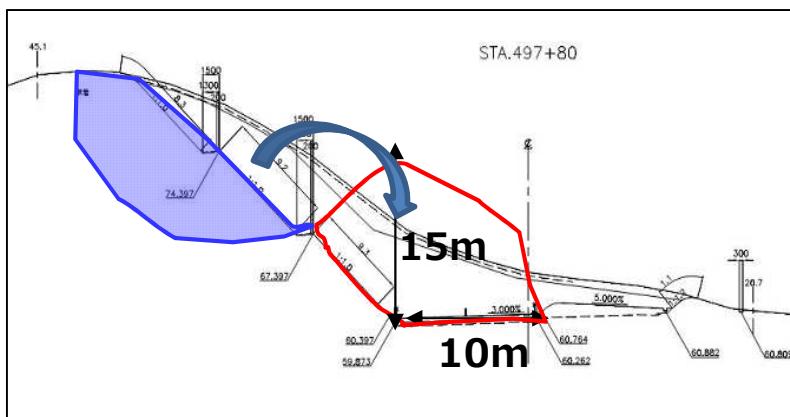
【平面図】



【作業状況】



【横断図】



【被災状況】



〈今後の見通し〉

- 土砂を排土する作業ヤードが狭い中、最大限の機械を投入し土砂撤去作業中
- 速やかに緊急車両の通行路確保を目指す
- 土砂撤去作業完了後、大型土のう設置、ブルーシート設置、舗装補修を行い早期の通行止め解除を目指す